

## アスクル、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」 構成銘柄に2年連続で選定

アスクル株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：吉岡晃）はこのたび、ESG投資の代表的指数である「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に2年連続で選定されました。

グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellにより構築された「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI（Transition Pathway Initiative）経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみが組み入れられています。

本インデックスは、公的年金運用機関である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）のESG投資指数の一つとして採用されており、アスクルは、GPIFが採用する国内株式を対象としたESG指数のうち「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」にも選定されています。



## FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

※FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Company の登録商標)はここにアスクル株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index 組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Index はサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

<FTSE Blossom Japan Sector Relative Index について>

<https://www.ftserussell.com/products/indices/blossom-japan>

アスクルは今後も「エシカル e コマース」として、透明性の高いコーポレートガバナンスを基盤に事業活動を通じた環境課題、社会課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<参考>

- アスクル 環境・社会活動報告  
<https://askul.disclosure.site/ja/>
- アスクル 企業情報 ESG インデックスへの組み入れ  
<https://www.askul.co.jp/corp/company/awards/>

<関連プレスリリース>

- 2022年4月4日：アスクル、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index 構成銘柄に選定  
<https://pdf.irpocket.com/C0032/DZdo/DjHd/TnF7.pdf>

※本リリースに掲載の情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますのでご了承ください。